

## 町民と議員のタウンミーティング in 宮所区 概要

辰野町議会

町民と議員のタウンミーティング プロジェクト

開催日 令和6年5月18日(土)

参加人数 宮所区 19名 議員 14名



### 【要約】

- 地域住民との対話を通じて、地域の課題や要望を把握し、議会活動に反映させる
- 高齢化や人口減少に伴う課題(買い物難民、移動手段、介護など)への対応
- 農業の担い手不足や耕作放棄地への対策
- 道路や水路の維持管理体制の改善
- 空き家対策や不法投棄対策の強化
- 公共交通機関の利便性向上(デマンドタクシーの活用、スマートインターチェンジの設置など)

### 【まとめ】

- 地域住民の声に真摯に耳を傾け、議会活動に反映させることが重要
- 高齢化や人口減少など、町が抱える様々な課題に対して、具体的な対策を講じる必要がある
- 道路や農地、公共施設の適切な維持管理を行い、住みよいまちづくりを推進する

### 【主な意見交換内容】

Q: 高齢化に伴う課題とは。

A: 買い物難民の問題、移動手段の支援、介護・福祉の問題、孤独死の問題などが挙げられる。高齢者が増加する中で、これらの課題に対する対策が必要。

Q: デマンドタクシーの利用について課題は。

A: デマンドタクシーの利用率が低い地域があり、予約制のため帰りの時間が読めず利用しづらい場合がある。より利便性の高いサービスが求められる。

Q: 道路や水路の補修について課題は。

A: 道路の補修は優先順位をつけて各地区で少しずつ行われているが、予算の制約があり住民の不満が残る。水路の補修では受益者負担が大きな課題。

Q: 空き家や荒廃地の問題とは。

A: 空き家の増加や管理不全による危険性、農地の荒廃と後継者不足が深刻な問題。対策が求められる。

Q: 無農薬野菜の販売ルートについて課題は。

A: 無農薬野菜の需要はあるものの、安定的な供給が課題。販売ルートの確保が重要視されている。

Q: 高齢者施設の待機期間や夜間のタクシー運転手不足について課題は。

A: 高齢者施設に入所するまでの待機期間が長く、緊急時の対応が難しい場合がある。夜間のタクシー運転手不足も高齢者の移動を困難にしている。

Q: ゴミの不法投棄対策として監視カメラの設置が提案されたが、対応は。

A: 町では今年度から 4 か所に移動式の監視カメラを設置する予定。状況を見ながら増設や固定化を検討する。

Q: 公共交通機関の課題とは。

A: JR の本数が少なく、待ち時間が長いことが課題。また、スマートインターチェンジの設置要望もある。

Q: 町の美化対策として、区と区の境界部分のゴミ問題が指摘された。対応は。

A: 区の境界部分でゴミの不法投棄が多発しており、区を超えた対策が必要。監視カメラの設置なども検討課題となっている。

#### 【今後の検討事項】

議員の皆さんに、宮所区の道路や水路の問題を調査し、改善策を検討してもらう

空き家や荒廃地の問題について、町と協力して対策を立てる

無農薬野菜の販売ルートを確保し、辰野町の特産品としてアピールする

高齢者の移動手段や介護施設の待機時間の問題を解決するための取り組みを行う

不法投棄の監視カメラを設置し、美化活動を強化する

スマートインターチェンジの設置を再検討する

ゼロカーボンに向けた中長期計画を立てる